

《記入例》

様式第1号

年 月 日

下関市立大学長 殿

記入は不要です。

経済学部 国際商 学科

昼間、連絡のとれる番号
を書いてください。

学籍番号

フリガナ
氏 名 ○ ○ ○ ○

電話番号 090 - ○○○○ - ○○○○

出身校の情報を書いてください。

認定申請書

下関市立大学学則第...に基づき、入学前の既修得単位の認定を申請いたします。

学 歴 欄				
○○ 短期大学	経済学部	経営情報学科	2024	年卒業 年甲退
大学				年卒業 年中退

	申請科目(他大学)	単位数	振替科目(本学)	単位数
パターン1	ミクロ経済学A	2	ミクロ経済学I	2
パターン2	金融論	4	金融論I	2

パターン1

申請科目(出身校にて修得した科目) 1科目 ⇒ 振替科目(単位認定希望科目) 1科目

パターン2

申請科目(出身校にて修得した科目) 1科目4単位 ⇒ 振替科目(単位認定希望科目) 1科目2単位

《注意点》

- ・新入生ポータルサイトで入学予定の学科のシラバスを参照し、同等の内容の科目があれば申請することが可能です。
- ・単位数は「申請科目(他大学)の単位数 ≥ 振替科目(本学)の単位数」となるようにしてください。
- ・申請科目(他大学)及び単位数は成績証明書と相違ないように記入すること。
- ・振替科目(本学)及び単位数は本学のシラバスと相違ないように記入すること。
単位数もシラバスに記載されています。
- ・申請科目(他大学)及び振替科目(本学)には、同一科目を2回以上記入しないでください。
ただし、違う年次に修得した同名の科目がある場合は、修得学年を記入すること。

《記入例》

別紙

学籍番号

記入は不要です。

様式第1号と相違ないように記入してください。

氏 名

○ ○ ○ ○

申請科目(他大学)	単位数	振替科目(本学)	単位	担当教員名
ミクロ経済学A	2	ミクロ経済学I	2	野津 隆臣

【授業内容】

(授業時間)
ミクロ経済学A
1時限90分×週2回×15週=45時間

本学の科目の担当教員名を記入してください。
本学シラバスに記載されています。

授業時間を例のように記入してください。
本学の授業形態と比べて極端に授業量が少ないと、既修得単位として認定されない場合があります。

ここに出身校のシラバスを貼り付けてください。
収まらなければ、裏に続きを貼り付けてもかまいません。